

1 委員会審議経過

内閣委員会

委員一覧 (20名)

委員長	芝 博一 (民主)	長浜 博行 (民主)	中曽根 弘文 (自民)
理事	大久保 潔重 (民主)	はた ともこ (民主)	松村 龍二 (自民)
理事	大野 元裕 (民主)	平野 達男 (民主)	宮沢 洋一 (自民)
理事	岡田 広 (自民)	松井 孝治 (民主)	浜田 昌良 (公明)
理事	山谷 えり子 (自民)	水岡 俊一 (民主)	江口 克彦 (みん)
	一川 保夫 (民主)	有村 治子 (自民)	糸数 慶子 (無)
	岡崎 トミ子 (民主)	山東 昭子 (自民)	(24. 3. 15 現在)

(1) 審議概観

第180回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出6件（うち本院先議1件）、本院議員提出3件及び衆議院提出2件の合計11件であり、そのうち内閣提出6件及び衆議院提出2件（内閣委員長）を可決し、本院議員提出3件を継続審査とした。

また、本委員会付託の請願25種類164件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

不正アクセス行為の禁止等に関する法律の一部を改正する法律案については、本法の規定を国民に分かりやすく周知する必要性、禁止行為を追加すること等による効果、不正アクセス行為による被害情報の提供を促すための取組等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。

新型インフルエンザ等対策特別措置法案については、新型インフルエンザの被害想定の妥当性、パンデミックワクチンの生産体制及び生産されるまでの対処策、施設の使用制限等の要請の効果と内容の

明確化、新型インフルエンザ等対策における記録作成・情報公開の重要性等について質疑が行われ、4名の参考人から意見を聴取した後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

死因究明等の推進に関する法律案及び警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律案については、一括して議題とされ、提出者衆議院内閣委員長より趣旨説明を聴取した後、刑事訴訟法を含めた見直しの必要性、警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律に基づく調査等の実施状況の国会報告、解剖を実施する以前に行うべき捜査の徹底等について質疑が行われ、死因究明等の推進に関する法律案は、全会一致をもって、警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律案は、多数をもって可決された。なお、両法律案に対し附帯決議が付された。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案については、暴力団の現状、特定抗争指定暴力団等について指定暴力団の指定と同様

のしなかつた理由、都道府県暴力追放運動推進センターの財政状況等について質疑が行われ、3名の参考人から意見を聴取した後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

内閣府設置法等の一部を改正する法律案は、宇宙の開発及び利用に関する施策を一体的に推進するため、宇宙の開発及び利用の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な政策に関する総合調整等の事務を内閣府の所掌事務とするほか、宇宙政策委員会の設置、宇宙開発委員会の廃止等の所要の措置を講ずるとともに、内閣府の所掌事務をより円滑に遂行する体制を整備するため、他省の副大臣及び大臣政務官を内閣府の副大臣及び大臣政務官に兼職することができるようにするものである。なお、衆議院において、原子力の安全の確保に関する組織及び制度を改革するための環境省設置法等の一部を改正する法律案の法律としての施行期日が経過したことに伴い、所要の規定の整理を行うことを内容とする修正が行われた。

委員会においては、宇宙政策の一元化によって期待される効果、国家戦略としての宇宙政策の位置付け、副大臣及び大臣政務官の兼職の在り方等について質疑が行われ、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

地域再生法の一部を改正する法律案及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案については、一括して議題とされ、地域再生制度及び構造改革特区制度の現状、特定地域再生制度の位置づけ、規制の特例措置を見直す必要性等について質疑が行われ、地域再生法の一部を改正する法律案は全会一致をもって、構造改革特別区域法の一部を改正する法律案は多

数をもって可決された。

〔国政調査等〕

3月15日、内閣官房及び内閣府の基本方針並びに平成24年度皇室費、内閣及び内閣府関係予算について藤村内閣官房長官から、警察行政及び食品安全の基本方針並びに平成24年度警察庁関係予算について松原国務大臣から所信及び説明を聴取した。また、行政改革、社会保障・税一体改革、公務員制度改革及び行政刷新の基本方針について岡田国務大臣から、地域主権推進及び地域活性化の基本方針について川端国務大臣から、原発事故の収束及び再発防止並びに原子力行政の基本方針について細野国務大臣から、国家戦略、経済財政政策、科学技術政策及び宇宙開発の基本方針について古川国務大臣から、「新しい公共」、少子化対策及び男女共同参画の基本方針について中川内閣府特命担当大臣からそれぞれ所信を聴取した。

これに対し、**3月22日**、国家公務員総人件費2割削減達成に向けた取組、ストーカー被害及び家庭内暴力を防止するための方策、道州制導入に関する岡田副総理の見解、伊方原子力発電所の安全性の評価体制、「女性宮家」有識者ヒアリングと皇室制度、はやぶさ2の開発予算を確保する必要性、幼保一体化による制度の複雑化への懸念、原発停止の下での今夏の電力需給見通し、首都直下型地震発災時における首都中枢機関の業務継続計画を整備する必要性等の諸問題について質疑を行った。

3月28日、予算委員会から委嘱された平成24年度内閣予算等の審査を行い、首都直下地震の想定震度引上げを踏まえた国会の対応、国家公務員の雇用と年金の

接続、長崎県におけるストーカー殺人事件を踏まえた再発防止策、病院船の導入の推進、災害発生時における家畜の救出、国家戦略室の存在意義、年金制度一元化に関する議論の在り方、マイナンバー制度導入による自営業者の所得把握への効果、情報収集衛星の活用状況を周知する必要性等の諸問題について質疑を行った。

6月14日、平成21年発生の新型インフ

ルエンザ(A/H1N1)のワクチンに余剰が生じた原因、公務員庁設置に伴う内閣府の肥大化に対する懸念、ゼロ歳児保育への支援の在り方、子の看護休暇制度を拡充する必要性、総合こども園制度創設の趣旨、国家公務員の労働基本権拡大への国民の理解に向けた取組等の諸問題について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成24年3月15日(木) (第1回)

- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査を行うことを決定した。
- 内閣官房及び内閣府の基本方針に関する件及び平成24年度皇室費、内閣及び内閣府関係予算に関する件について藤村内閣官房長官から所信及び説明を聴いた。
- 警察行政及び食品安全の基本方針に関する件及び平成24年度警察庁関係予算に関する件について松原国務大臣から所信及び説明を聴いた。
- 行政改革、社会保障・税一体改革、公務員制度改革及び行政刷新の基本方針に関する件について岡田国務大臣から所信を聴いた。
- 地域主権推進及び地域活性化の基本方針に関する件について川端国務大臣から所信を聴いた。
- 国家戦略、経済財政政策、科学技術政策及び宇宙開発の基本方針に関する件について古川国務大臣から所信を聴いた。
- 「新しい公共」、少子化対策及び男女共同参画の基本方針に関する件について中川内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
- 原発事故の収束及び再発防止及び原子力行政の基本方針に関する件について細野国務大臣から所信を聴いた。

○平成24年3月22日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 内閣官房及び内閣府の基本方針に関する件、

警察行政及び食品安全の基本方針に関する件、行政改革、社会保障・税一体改革、公務員制度改革及び行政刷新の基本方針に関する件、地域主権推進及び地域活性化の基本方針に関する件、国家戦略、経済財政政策、科学技術政策及び宇宙開発の基本方針に関する件、「新しい公共」、少子化対策及び男女共同参画の基本方針に関する件及び原発事故の収束及び再発防止及び原子力行政の基本方針に関する件について藤村内閣官房長官、岡田国務大臣、中川国務大臣、松原国家公安委員会委員長、古川国務大臣、細野国務大臣、長浜内閣官房副長官、牧野経済産業副大臣、横光環境副大臣、後藤内閣府副大臣、山根外務副大臣、園田内閣府大臣政務官、衆議院事務局当局、参議院事務局当局及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

岡田広君(自民)、岡崎トミ子君(民主)、江口克彦君(みん)、浜田昌良君(公明)、山谷えり子君(自民)、糸数慶子君(無)、はたともこ君(民主)、大野元裕君(民主)

○平成24年3月28日(水) (第3回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 平成二十四年度一般会計予算(衆議院送付) 平成二十四年度特別会計予算(衆議院送付) 平成二十四年度政府関係機関予算(衆議院送付) (国会所管) について鬼塚衆議院事務総長、

橋本参議院事務総長、長尾国立国会図書館長、石川裁判官弾劾裁判所事務局長及び杉若裁判官訴追委員会事務局長から説明を聴き、

(会計検査院所管)について重松会計検査院長から説明を聴いた後、

(皇室費、国会所管、会計検査院所管、内閣所管(人事院を除く)及び内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費、消費者委員会関係経費を除く)、国際平和協力本部、日本学術会議、官民人材交流センター、宮内庁、警察庁))について中川内閣府特命担当大臣、岡田国務大臣、松原国家公安委員会委員長、藤村内閣官房長官、古川国務大臣、園田内閣府大臣政務官、神風防衛大臣政務官、加藤外務大臣政務官、三谷財務大臣政務官、鬼塚衆議院事務総長、橋本参議院事務総長、長尾国立国会図書館長及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

大久保潔重君(民主)、糸数慶子君(無)、山東昭子君(自民)、江口克彦君(みん)、宮沢洋一君(自民)、浜田昌良君(公明)
本委員会における委嘱審査は終了した。

- 不正アクセス行為の禁止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第37号)(衆議院送付)について松原国家公安委員会委員長から趣旨説明を聴いた。

○平成24年3月29日(木)(第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 不正アクセス行為の禁止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第37号)(衆議院送付)について松原国家公安委員会委員長、長浜内閣官房副長官、山口外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

大野元裕君(民主)、松村龍二君(自民)、浜田昌良君(公明)、江口克彦君(みん)、糸数慶子君(無)

(閣法第37号)

賛成会派 民主、自民、公明、みん、無
反対会派 なし

○平成24年4月10日(火)(第5回)

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(閣

法第58号)(衆議院送付)について中川国務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成24年4月12日(木)(第6回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(閣法第58号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター長 田代眞人君

名誉世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局事務局長

前自治医科大学地域医療学センター教授

尾身茂君

一般社団法人日本経済団体連合会専務理事
久保田政一君

同志社大学法学部教授 川本哲郎君

[質疑者]

はたともこ君(民主)、山谷えり子君(自民)、浜田昌良君(公明)、川田龍平君(みん)、糸数慶子君(無)

○平成24年4月17日(火)(第7回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(閣法第58号)(衆議院送付)について中川国務大臣、後藤内閣府副大臣、辻厚生労働副大臣、園田内閣府大臣政務官、藤田厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

はたともこ君(民主)、山谷えり子君(自民)、古川俊治君(自民)、浜田昌良君(公明)、川田龍平君(みん)、糸数慶子君(無)、舛添要一君(改革、委員外議員)

○平成24年4月19日(木)(第8回)

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(閣法第58号)(衆議院送付)について質疑を結局した。

○平成24年4月24日(火)(第9回)

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(閣法第58号)(衆議院送付)を可決した。

(閣法第58号)

賛成会派 民主、公明、みん

反対会派 無

欠席会派 自民

なお、附帯決議を行った。

○平成24年6月14日(木) (第10回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 新型インフルエンザ対策等に関する件について中川国務大臣、藤田厚生労働大臣政務官、城井文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

山谷えり子君 (自民)

- 死因究明等の推進に関する法律案(衆第12号)
(衆議院提出)

警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律案(衆第13号)(衆議院提出)
以上両案について提出者衆議院内閣委員長荒井聰君から趣旨説明を聴き、衆議院内閣委員長代理細川律夫君、同大口善徳君、同下村博文君及び松原国家公安委員会委員長に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

[質疑者]

古川俊治君 (自民)、浜田昌良君 (公明)、
糸数慶子君 (無)

(衆第12号)

賛成会派 民主、自民、公明、みん、無

反対会派 なし

(衆第13号)

賛成会派 民主、自民、公明、みん

反対会派 無

なお、両案について附帯決議を行った。

- 公務員庁設置に伴う内閣府の肥大化に関する件、ゼロ歳児保育への支援の在り方に関する件、子の看護休暇制度の拡充に関する件、総合こども園制度創設の趣旨に関する件、国家公務員の労働基本権拡大に対する国民の理解に関する件等について小宮山内閣府特命担当大臣、中川国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

岡田広君 (自民)、山谷えり子君 (自民)、
浜田昌良君 (公明)、江口克彦君 (みん)、

糸数慶子君 (無)

- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第46号)
について松原国家公安委員会委員長から趣旨説明を聴いた。

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成24年6月19日(火) (第11回)

- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第46号)
について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

北九州市長 北橋健治君

弁護士 疋田淳君

慶應義塾大学法学部教授 小林節君

[質疑者]

はたともこ君 (民主)、松村龍二君 (自民)、
浜田昌良君 (公明)、江口克彦君 (みん)、
糸数慶子君 (無)

○平成24年6月20日(水) (第12回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第46号)
について松原国家公安委員会委員長、谷法務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

松村龍二君 (自民)、浜田昌良君 (公明)、
江口克彦君 (みん)、糸数慶子君 (無)

(閣法第46号)

賛成会派 民主、自民、公明、みん

反対会派 無

なお、附帯決議を行った。

- 内閣府設置法等の一部を改正する法律案(閣法第31号)(衆議院送付)について古川国務大臣から趣旨説明及び衆議院における修正部分の説明を聴き、同大臣、齋藤内閣官房副長官、奥村文部科学副大臣、園田内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

大野元裕君（民主）、山東昭子君（自民）、
有村治子君（自民）、浜田昌良君（公明）、
江口克彦君（みんな）、糸数慶子君（無）

（閣法第31号）

賛成会派 民主、自民、公明、みんな

反対会派 無

なお、附帯決議を行った。

○平成24年8月28日（火）（第13回）

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 地域再生法の一部を改正する法律案（閣法第16号）（衆議院送付）

構造改革特別区域法の一部を改正する法律案
（閣法第17号）（衆議院送付）

以上両案について川端国土大臣から趣旨説明を聴き、同大臣、奥田国土交通副大臣、後藤内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

大野元裕君（民主）、岡田広君（自民）、浜田昌良君（公明）、はたともこ君（生活）、
江口克彦君（みんな）、糸数慶子君（無）

（閣法第16号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みんな、
無

反対会派 なし

（閣法第17号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みんな、
無

反対会派 無

○平成24年9月7日（金）（第14回）

- 請願第21号外163件を審査した。
- 防災・減災体制再構築推進基本法案（参第34号）

歳入庁の設置による内国税並びに労働保険料及び年金保険料等の徴収に関する業務の効率化等の推進に関する法律案（参第9号）

道州制への移行のための改革基本法案（参第14号）

以上3案の継続審査要求書を提出することを決定した。

- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継

続調査要求書を提出することを決定した。

- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。